

上中通信

令和5年度重点目標 互いを尊重し、聴き合い、学び合い、育ち合う生徒の育成

学校だより 8号

令和5年11月8日

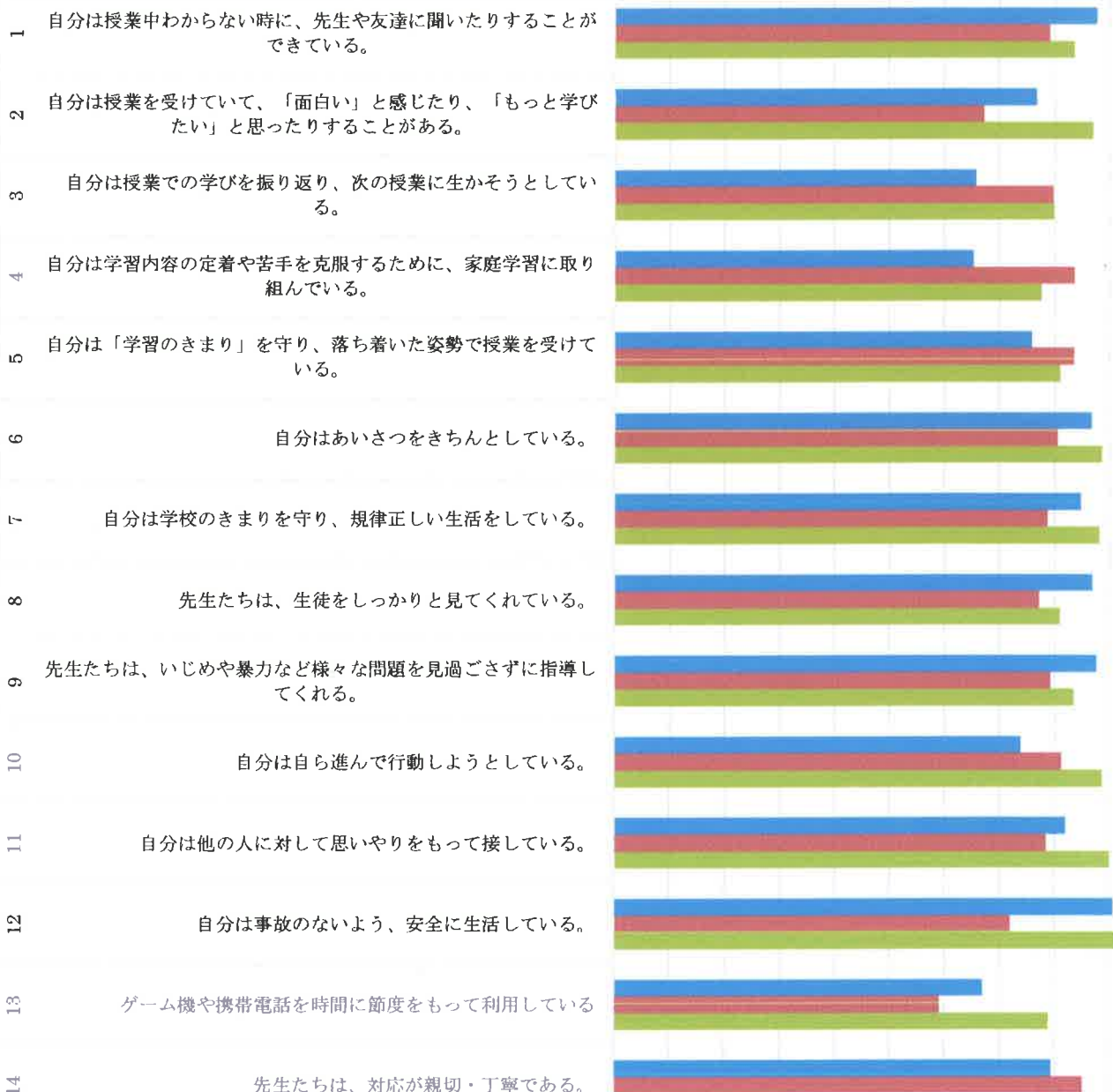
発行：上湧別中学校

学校評価を学校改善に活かします

前期に実施した学校評価では、お忙しい中ご協力いただき、貴重なご意見を賜りましたこと深く感謝申し上げます。結果について、下記のとおり分析を行い、今後の教育活動の改善に活かしてまいりますので今後も変わらぬご理解ご協力賜りますようお願い申し上げます。今年度より項目を見直しアンケート内容を一部変更しております。※グラフは、上段から生徒→保護者→教職員で示しています。

学校評価集計結果

0.00 0.50 1.00 1.50 2.00 2.50 3.00 3.50 4.00 4.50 5.00



■ 1 生徒 ■ 2 保護者 ■ 3 教職員

【質問項目①の分析】

生徒の学びへの主体性は育ちつつあります。校内の学習形態が定着してきている証であり、特に学び合いの場面が多く見られます。今後も聴き合う力の向上を重点に「学び合う学び」の充実を図ります。

【質問項目②の分析】

特に1年生は「授業を楽しんでいると感じる」ポイントが高くなりました。課題そのものに対する興味・関心がやや低いため、「生徒がおもしろい」と感じる授業になるよう、さらに先生方の研修を積み上げていきます。

【質問項目③の分析】

生徒の振り返りは出来ていますが、その実情に気付いていない様子も伺えます。授業の導入で想起させる工夫を施します。またアンケートの内容も工夫する必要があり、見直しを検討します。

【質問項目④の分析】

家庭学習には取り組めていますが、目的や内容がまだまだ充実していません。家庭学習の状況を把握し、各教科で具体的な取り組みを指導することで、質の向上を図ります。

【質問項目⑤の分析】

全学年決まりを守り落ち着いて授業を受けていますが、学年によっては私語が多く、一度脱線すると雰囲気が修正されないケースが見られました。各教科で定期的に情報交換を行い、粘り強く指導していきます。

【質問項目⑥の分析】

全体的に挨拶がしっかり出来ていると認識できています。生徒同士の挨拶をもう少し活発に出来たら良いといった意見もありました。先生方も生徒に負けないような気持ちの良い挨拶を心掛けていきます。

【質問項目⑦の分析】

アンケート結果では高い水準を示しており、学校の決まりを守り、しっかりと生活できている様子が伺えます。特に「時間を守ろうとする姿勢が素晴らしい」といった意見が保護者、教職員から多数寄せられました。

【質問項目⑧の分析】

「先生はしっかりと見てくれている」と感じる生徒の割合が高くなりました。同じような接し方でも生徒個々によって捉え方が異なります。先生方は生徒ひとりひとりに安心して貰えるように努めていきます。

【質問項目⑨の分析】

「先生方は問題行動に対してしっかり指導してくれている」と感じる生徒・保護者の割合が高くなりました。今後も学習と部活動の両立に伴い、長期・短期それぞれの目標を再確認するなど、粘り強く取組ができる生徒の育成に努めます。

【質問項目⑩の分析】

生徒は自ら進んで行動しようと努力しています。少数ですが指示を待っている自分を反省する生徒もいました。個性が発揮できる場面を設定し、年間を通して行事等を中心に生徒が自己肯定感を高めていけるよう指導を継続します。

【質問項目⑪の分析】

全体として友人間では思いやりをもってコミュニケーションが図られているようです。先輩と後輩の関係が改善しなければならないケースもあるので、生徒の様子をよく見ながら、適切でない関わり方があれば指導していきます。

【質問項目⑫の分析】

生徒は日々事故のないように安全に配慮して生活しています。自転車の併走等で指導がありましたが、改善されました。義務教育学校の増改築工事が進んでいますが、事前に情報を公開し、現場に近づくことがないよう注意喚起していきます。

【質問項目⑬の分析】

家庭での約束事を守り、節度ある使い方にも自信を持っている生徒はあまりいませんでした。保護者の方も困っているようです。携帯安全教室などモラルを向上させる取り組みを導入していきます。ご家庭でもルールづくりなどご協力下さい。

【質問項目⑭の分析】

全体として先生方は親切に接していると考えていただいています。先生方はこれに満足することなく、今後も継続して取り組んでいきたいと思えます。